

zoom説明会

デフリンピック オリエンテーリング運営

委員募集について

2024年6月28日
デフリンピック準備委員会
木村佳司



公益社団法人
日本オリエンテーリング協会

説明会の趣旨

東京2025デフリンピックってナニ？
ここでオリエンテーリングってどういう話？
一般オリエンティアに関係あるの？
どんなイベントなの？

まずは知ってもらう人を増やす
そのうえで協力をお願いしたい



Japan Orienteering Association

公益社団法人
日本オリエンテーリング協会

説明会の趣旨

説明会は何度でも行う

いろんな場所出張説明要望があれば
できるだけ行う



公益社団法人
日本オリエンテーリング協会

おねがい

デフリンピック自体に協力していただかなくても
説明会を行っていることを、
いろんな人に伝えていただきたい

知る人が増えること自体が
デフリンピックに対する大きな貢献



公益社団法人
日本オリエンテーリング協会

本日お話する範囲

デフリンピック当日運営の細かい動きまで
今日は説明しません。
まだそこまで計画は出来上がっていません。

当日を迎えるまでの準備を、一緒に考えてくれる
メンバーを集めるにあたって
まず、デフリンピックの基本的な話をします



Japan Orienteering Association

公益社団法人
日本オリエンテーリング協会

デフリンピックとは

- 耳の聞こえないアスリートのための（参加者3000人）
- 国際マルチスポーツイベント（70-80国地域）（21競技）
- 4年に1回開催
- 100年前から開催
（オリンピック128年前）（パラリンピック76年前）
- オリエンテーリングを毎回実施
- 2025年日本で初開催



公益社団法人
日本オリエンテーリング協会

東京2025 デフリンピックとは

2025年

11月15日 開会式（東京体育館）

11月26日 閉会式（東京体育館）

ビジョン

- 1. デフスポーツの魅力や価値を伝え人々や社会とつなぐ**
- 2. 世界に、そして未来につながる大会へ**
- 3. “誰もが個性を活かし力を発揮できる”
共生社会の実現**



Japan Orienteering Association

公益社団法人
日本オリエンテーリング協会

東京2025 デフリンピック オリエンテーリング

2025年

- 11月15日 (土) 日比谷 スプリント (開会式直前)
- 11月16日 (日) 日比谷 スプリントリレー/スーパースプリント
-
- 11月20日 (木) 伊豆大島 ミドル
- 11月21日 (金) 伊豆大島 ロング
- 11月23日 (日) 伊豆大島 リレー



公益社団法人
日本オリエンテーリング協会

東京2025 デフリンピック オリエンテーリング 運営は？

競技以外の部分（国際手話通訳など）

→ **東京都スポーツ文化事業団**
(東京2020オリパラに準じた運営体制)

競技部分（競技運営に専念）

→ **JOA（東京都スポーツ文化事業団から委託）**

分業内容は協定書によって明文化されている



公益社団法人
日本オリエンテーリング協会

東京2025 デフリンピック オリエンテーリング 地図は？

日比谷公園周辺

作成済

(東京都スポーツ文化事業団によりO-map作成業者に発注した)
(公園改修工事の進行により、この先 地図修正必要)

伊豆大島

2024年度内に事業団発注で修正調査

伊豆大島の地図を持つES関東Cと
東京都スポーツ文化事業団が契約



公益社団法人
日本オリエンテーリング協会

JOAデフリンピック委員会メンバー 公募

役職		内容	その他
副委員長		計画から当日にいたるプロジェクト全体の管理において委員長を補佐する	
会計		予算・会計・決算	
人事責任者		運営者の管理	
競技責任者		計画と当日の競技運営の統括	平日稼働有
副競技責任者		競技責任者の補助	平日稼働有
(競技責任者配下)	コースプランナー (アーバン)	アーバン系コース設定と、コース図データの設定	
(競技責任者配下)	コースプランナー (フォレスト)	フォレスト系コース設定と、コース図データの設定	
(競技責任者配下)	地図担当者 (アーバン)	アーバン系地図について、用意されたO-map地図データから、競技に使用する地図を準備する	
(競技責任者配下)	地図担当者 (フォレスト)	フォレスト系地図について、用意されたO-map地図データから、競技に使用する地図を準備する	
運営責任者		運営に関する決定	平日稼働有
(運営責任者配下)	競技計測責任者	計時業務・結果発表を行う	平日稼働有
(運営責任者配下)	モデルイベント責任者	モデルイベント・トレーニング	平日稼働有



公益社団法人
日本オリエンテーリング協会

日本のオリエンテーリングをどうしたいのか？

オリエンテーリングでよりよい社会を創る

聴覚障碍の有無にかかわらず、幸福な社会を創ってゆく
同一条件でカテゴライズされた「目標となるべき競技会」を創る

オリエンテーリングの普及を図る

国際マルチスポーツ大会でオリエンテーリングが必要とされる。

(一般者、関係者でオリエンテーリングへの認知が進む)

今回は一般者の目に触れる機会に恵まれている。

(デフリンピック開会のデモイベント的に競技が行われる)



今後の予定

2024/5/末	デフリンピック委員会発足の宣言とメンバー公募開始
2024/7/末	メンバー公募終了
2024/8/末	メンバー決定/デフリンピック実行委員会発足
2024/9-10	コースレイアウト案作成（現地視察）
2024/10/末	デフリンピックSD (Sports Director) 来訪
2024/11	デフリンピックボランティア募集開始（東京都事業団による）
2024/12	当日運営者公募開始
2025/5	プログラム案作成
	コース決定・運営マニュアル作成
2025/11	デフリンピック開催
2025/12	決算・報告
2026/3	デフリンピック委員会解散



今までの説明会での Q and A

**Q. デフリンピックの競技運営を行うとしたら
手話スキルは必須でしょうか？**

A. 手話スキルは不要です

**JOAの役割分担はオリエンテーリング競技を
成立させることです**

**デフリンピックで手話が必要な運営部分は、
運営主体の東京都スポーツ文化事業団が
担当します**



Japan Orienteering Association

公益社団法人
日本オリエンテーリング協会

今までの説明会での Q and A

**Q. デフリンピックでのオリエンテーリングと、
一般に行われているオリエンテーリングの違いは何ですか？**

**A. オリエンテーリング競技自体は全く同じです。
O-mapやトレインなど何も違いはありません。
ただ、競技をとりまく運営や機材が、
聴覚に依存しない手段を使用します。**



今までの説明会での Q and A

Q. 聴覚に依存しないオリエンテーリングの方法とは？

A. 以下の3点に注意して運営します

- ・前日ミーティングなどはデフ者に配慮した伝え方を行う。
（国際手話通訳は東京都スポーツ文化財団）
- ・スタートは声や音に依存しない方法で行う。
- ・コントロール通過証明は音に依存しない方法で行う。



今までの説明会での Q and A

Q.聴覚に依存しないスタートは方法とは？

A. スタートの合図は視覚による方法、または触覚による方法

- ・スタートシグナルを使用する（音は使わない）
- ・肩を叩くなどの合図を使用する
- ・声（コール）や音響（チャイマー音）は使わない



今までの説明会での Q and A

Q.音に依存しないコントロール通過証明。具体的には？

A. SIチップ（差し込み式）を使用します

- ・パンチ動作に伴いステーションユニットが強く光る
（SI-ACチップなら、さらにチップが光る）
- ・SIのAir動作は使わない
（音のフィードバックは選手に聞こえない）
- ・フィニッシュパンチ方式を使用
（Air動作は使わない）



Japan Orienteering Association

公益社団法人
日本オリエンテーリング協会

**何でも質問お願いします
知らないこと、判らないことが多いのは当たり前です**

**JOA デフリンピック準備委員会でも
判らないことだらけです**



公益社団法人
日本オリエンテーリング協会

さらに質問するには

メールにてご質問ください

宛先：kimurakeishi11@gmail.com（木村）

回答させていただきます。

運営にエントリーするには

メールにて連絡ください

宛先：kimurakeishi11@gmail.com（木村）

連絡をいただいたのち

意向や条件などをヒアリングさせていただきます。



公益社団法人
日本オリエンテーリング協会